

第 10 回山北町地域公共交通会議

日時 令和 8 年 1 月 28 日 (水)

午前 10 時から

場所 山北町役場 4 階 401 会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議題 (議事の進行は、会長が務める)

(1) 令和 7 年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について

*事務局から資料 1-1、-2 について説明

→質疑等なく了承。

(2) 山北町内循環バス運行車両に係る移動円滑化基準適用除外について

*事務局から資料 2 について説明

(委員) 新たに導入するワゴン車の所有者と使用者の関係について、ご説明
いただきたい。

(委員) 当社がリース会社から借り受けているワゴン車を、町内循環バスの
車両として使用する。※富士急モビリティ(株)から回答

(委員) 既存バス車両と新たに導入するワゴン車は、どの位の割合で運行す
るのか。また、車両を小型化することにより、乗りこぼしや車いす
の方への対応が懸念されるが、そのあたりの対応はどのように考え
ているのか。

(委員) 車両の運行割合は、新たに導入する車両 75%、既存車両 25%を予定
している。午前中には児童が通学に利用する運行便などがあるた
め、既存のバス車両も運行する。また、乗りこぼしについては、近
年の各運行便の利用状況を調べたところ、先ほどの通学時の運行便
以外は、12 名定員のワゴン車で対応可能と考える。なお、車いすの
方の対応は、現状では考えておらず、ご不便をおかけすると思う
が、タクシーなどの利用をお願いしたい。※富士急モビリティ(株)か
ら回答

(事務局) 町社会福祉協議会が実施する移送サービスは、車いすの方にも対応しているので、そうしたサービスを利用することも考えられる。

(委員) ワゴン車の乗降口に補助ステップはあるのか。また、車体のラッピングはどのようなデザインか。

(委員) ドアが開くと補助ステップが出て、安全に乗り降りできるようになっている。※富士急モビリティ(株)から回答

(事務局) ラッピングについては、現状のバス車両の上側が黄色、下側が緑色のカラーリングを基本とし、D52の町キャラクターを配置するなど、親しみやすいデザインを考えている。

→その他質疑等なく了承。

(3) 清水・三保地区における新たな移動支援サービスについて

*事務局から資料3について説明

→質疑等なく了承

(4) 公共交通マップについて

*事務局から資料4について説明

(委員) 運賃が大まかに分かるように、町内循環バスの路線図に縮尺を入れることは可能か。

(事務局) 検討させていただく。

→その他質疑等なく了承。

4 その他

(事務局) 前回の会議でご審議いただいた、松田町A I オンデマンド交通の本町への乗り入れについては、昨年12月11日に開催された松田町地域公共交通会議において了承され、本年1月15日から運行が始まっている。また、次回の会議は6月を予定している。

5 閉会